

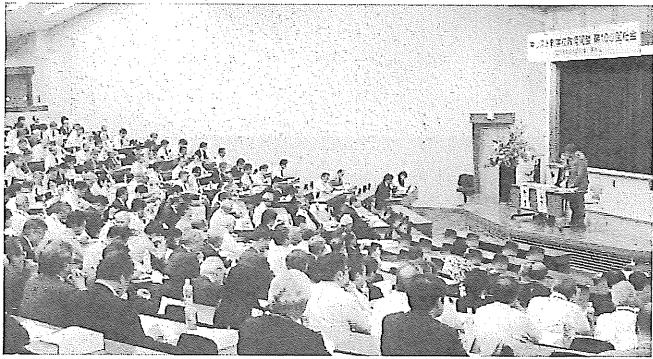
2012~2013年度教研テーマ
共に生き共に歩もう
—新しい連帯をめざして—

キリスト教学校教育

7

<http://www.k-doumei.or.jp/> E-mail info@k-doumei.or.jp

キリスト教学校教育同盟
〒169-8809 東京都新宿区西早稲田2-3-18-72
電話 03(3203)0361
FAX 03(3203)0362
理事長 佐藤東洋士
編集人 坂田 雅雄
印刷200円(加盟店様へ)
会員に含まれています
(毎月1回15日発行)



第100回総会明治学院で開催される

維持財団、一般財団法人化へ

役員（理事・監事）一部改選

研究・研修会の抜本的見直し

同盟第100回総会が

日(第3日目)

は両日と

も明治学院白金キャン

スを会場に行われた。8

月7日(木)

～9日

(土、東京都港区の明治

学院で開催され、全国の

加盟校約90法人268

人(8日議事開会時出席者)

の代表者が参加した。

7日(第1日目)

は17

時30分から、第100回

総会記念・「同盟百年史」(通史編・資料編)

出版記念懇親会が明治学

院隣接の八方園で開催さ

れ、約200人が参加し

た。詳細は2面別掲。

8日(第2日目)

～9

午前は主会場の大学3号館で移動し、議事に入

るところになった。続いて

総会書記指名が行われ、

佐藤理事長は4月1日付で就任した機関事務局長

事務局長に伴い選任さ

れた。佐藤東洋士理事長を

正式承認した。続いて佐

藤理事長が開会挨拶を行った。午前中は議事1が行わ

れ、まず佐藤理事長他一

部當任理事の交替を承認

した後、諸報告がなされ

た。維持財団報告では、

公文書保管理事事が、第98

回総会解散の方向を決

議した維持財団である

が、その後の状況の変化

により基金財産の扱いに

困難なことが判明し、理

事会で再検討した結果、

役員（理事・監事）一部改選

研究・研修会の抜本的見直し

は小暮修也氏(明治学院

高等学校長)

は小暮修也氏(明治学院

佐藤東洋士 同盟理事長開会挨拶

本日はご多忙のところ、キリスト教学校教育同盟第100回総会にお集まりいただき、ありがとうございます。

また、会場を提供してくださった明治学院の青木理事長先生、大西学院長先生はじめ、教職員の皆さまにお礼申し上げます。誠にありがとうございます。

今回は、第100回の総会を記念するとともに、10年以上の歳月を掛け作成された、「百年史」の出版記念も合わせ、昨晩懇親会を開催いたしました。こちらにも多くの方にご参加いただきましたことを、改めてお礼申し上げます。

今年も、韓国基督教学校聯盟の白永哲先生に来賓としてご参加いただいております。心から歓迎いたします。

さて、全国のキリスト教主義学校の代表者、責任者が集う総会が、ご案内どおり100回を数えることとなりました。第1回の総会は、1910(明治43)年4月6日に同志社にて行われました。参加学校はわずか10校だったそうです。それが今では、90法人、268名が参加する大変大きな会となりました。これも諸先輩方が、神の導きを得ながら、必死の思いで信仰と教育、そしてなによりも希望を守ってこられたからだと思います。

昨年の3月11日に起きた東日本大震災によって、私たちは多くのものを失い、今も様々な困難に直面しています。しかし私たちは、多くの先達が灯し続けた希望の光を引き継ぎ、キリスト教学校教育同盟の、そして日本の復興と更なる繁栄に向けて、全力を尽くしていくなければなりません。今までに、その覚悟が問われているのではないかと感じます。

同盟の歴史を振り返りますと、「連帯の歴史」という側面があると思います。皆さんもご存知のとおり、同盟発足のきっかけは、「文部省訓令第十二号」に対しキリスト教学校が密接に連絡を取り合うようになったことにはじまります。また発足時の規約には、「本会ノ目的ハ(中略)必要ノ場合ニハ共同ノ行動ヲ執ルニアリ」と定められており、強い連帯を感じます。その後も、戦争など様々な困難に見舞われましたが、その都度加盟校が連帯し、祈りを共にして克服してきました。

今また、キリスト教主義学校を取り巻く環境は、少子化や公立高校の無償化、東日本大震災の影響など、非常に厳しいものがありますが、諸先輩方を見習って、全国の同盟加盟校が連携し、次の100年に向かっていけるものと信じております。

その一つの方策として、研究・研修会のあり方を見直していく、総合的に見直すことが様々な場面で指摘されました。このことを理事会は重く受け止め、同盟がこれまで実施してきました「夏期研究集会」、「事務職員夏季研修会」、「学校代表者協議会」も含めた諸研究集会について、抜本的に見直し、加盟校のニーズに応える企画の提案を、昨日の理事会で教育研究委員会担当理事会に諮問いたしました。

今後丁寧に議論を進めていきたいと思いますが、連携の一助になればと願っています。

また、くしくも本日午後に予定されております大西先生の特別講演のテーマは、「担い手確保の足跡—教育同盟100年の歩みを振り返ってー」となっております。今までの栄光と苦難の歴史の一端を知ることにより、目の前の課題を解決する手がかりが得られることを期待しております。

最後に、この総会が参加の皆さまにとって実り多いものとなることを願い、また、神がこの100年をみ守りの内におき、見てくださいましたことに感謝し、次の100のために私たちを置いてくださることを願って、開会の挨拶とさせていただきます。

〈第1日〉

第100回 総会 記念懇親会を 八芳園で開催

第100回 総会 『百年史』出版

期日 2012年6月7日(木)～9日(土)
会場 八芳園(7日)、学校法人明治学院(8日)
キャンパス(8・9日)
90学校法人から268名(開会時計)

第100回 総会記録

佐藤理事長より記念盾を贈られる
佐藤理事長編纂委員長

渡部満氏が祝辞述べた。
その後ルース・M・グ

ルーベル常任理事の食前
の感謝の祈り、黒瀬真一
郎理事による乾杯で懇談

授賞式「為し得る最も善
い」北川一明
紹介、磯貝主事は挨拶を
承認した。

内閣委員会委嘱

①報告書委員(関東地区)

スント教学校同門理事の指名

森島牧代表理事の指名

による5名

(委員長)石部公男(重

義)

II. 組織

(10時50分～11時20分)

◇代表者出席者数確認

学校法人明治学院右

川理明治学院高等學校

副校長、伊藤節子(明

井輝一郎(関東学院

井野修(青山学

院)、鈴木弘(立教大学)

中島昭子(搜真学院)、河

井謙(法政大学)

井上謙(明治大学)

井上謙(東京大学)

井上謙(東洋大学)

の現況について 第9回

5め 確り年當賞出さ

- (2面より二二二)
記録文書によって理事会
会および常任理事会会報
告があり、承認した。
4. 報告書委員会付託事
項報告
石部男報告書委員会
委員長が欠席のため、平
野修一委員より、資料を
基に5月8日に開催され
た委員会の報告がなされ
た。
2. 2011年度事業報
告、教育研究委員会報
告、広報委員会報告、
『百年史』編纂委員会報
告が事業計画通りに確実
に実施されていることを
確認した旨の報告があ
り、続いて大西晴樹『百
年史』編纂委員長・担当
常任理事より『百年史』
出版についての報告がな
された。
報告書の訂正事項を含
め報告を承認した。
5. 各地区協議会報告書に
基づき朗読は省略、承認
した。
6. 2011年度決算報
告
大塙武常任監事(フェ
リス女学院)より、総会
資料に基づき会計監査報
告があり、承認した。
7. 2011年度監査報
告
公文宏経務常任監理
事より財团法人クリスト
教学校教育同監督財團
の現況について 第9回

チヘルの名探



チヤヘルでのネギ

- | |
|---|
| <p>(第3回) 6月9日(土)</p> <p>VII 礼拝</p> <p>(10時10分～10時40分)</p> <p>場所 チャペル</p> <p>奏楽 長谷川美保</p> <p>説教 『最初のうるし』
今村栄児 明治学
院中学校・東村山
高等学校 聖書科教</p> |
| <p>IX 議事 2</p> <p>(10時15分～11時20分)</p> |
| <p>9. 監事承認の件</p> |
| <p>佐藤理事長より、林信
道監事辞任に伴い、前日
に開催された監事候補者
委員会で金山仁志郎氏
(茨城キリスト教学園理
事長)が選任されたこと
が報告され、承認した。</p> |
| <p>10. 2012年度事業計
画</p> |
| <p>総会資料に基づき、以
下の通り計画案の説明が
行われた。</p> |
| <p>① 第54回学校代表者協議
会 11月10日(土) 東京
キリスト教学園(千葉県
印西市)を会場に開催予
定である。</p> |
| <p>② 夏期行事
嶋田順好教研担当理事
より、第56回事務職員夏
期学校および第82回夏期
研究集会について報告書
に基づいて説明がなされ
た。</p> |
| <p>11. 2012年度教育研
究委員会事業計画案
総会資料に基づき、計画
案の説明が行われた。</p> |
| <p>大学部会
委員長 小林俊哉</p> |
| <p>中高部会 小学部会 聖
書科教部会
委員長 立花慎一
教職員後継養成部会
教研担当理事 嶋田順好
事務職員部会
委員長 伊藤悟</p> |
| <p>以上、2012年度教</p> |



晉書

キリスト教は、患者をやり過ごすのではなくて、誠実な医療を提供する。精神を治療するのではなくて、社会全体を信頼し、結婚式やキリスト教伝道が准集めのために施設を利用していません。教養のために、勉強のための教育をします。

もつとも、一般的の教育とは「理窟」ではないません。つまり、実は「次第



北川一明

し、キリスト教学校とい
環境に住む非信徒教職
は、真理を探求するこ
とで、誠実です。当人の
覺的な信仰の以前に、神
祝福されているからです。

抱いています。
曰く本福音書は、「世に
と「あなたがた」とを明確
に区別する。非信徒たる
が「世」に属するのでは
れば、キリスト教教育で
うことは出来ません。」
し正規の手続きで任職した
た教職員は、非信徒でも可
ても「あなたがた」に屬す
ると、私は信じます。
当該福音書では、世に存
する者は眞理の靈を見具
わ」

ページ	行	摘要	誤	正
20	20	第1回理事会報告 2-1)	寺園喜基西南地区 代表理事代行	代行を削除
75	3	教育研究委員会 研究テーマ	「共に歩もう」 —新しい連帯を目指して—	「と共に歩もう」 —新しい連帯を目指して—
	20	第56回大学部会 研究集会	期日 2012年9月4日(木) ～5日(金)	9月4日(火)～5日(水)
	22	〃(主題)	「共に歩もう」 —新しい連帯を目指して—	「キリスト教主義大学が 語る希望」
76	5	第57回小学校教職員 協議会主題	「共に歩もう」 —新しい連帯を目指して—	「と共に歩もう」 —新しい連帯を目指して—
82	55、57	収支予算書	収入の部	支出の部
85		【中高校】関西学院 中学部(追加)		4/1 2012年度入学生より 共学化
86		加盟校人事異動 ・北星学園大学学長	田村新一(事務取扱)	田村信一(事務取扱)

総会報告書正誤表

韓国基督教学校聯盟の現状と使命

理事長 白永哲



日本語教育
教育同盟の第100回総
会の開催を真心にお祝い
申し上げます。リスト
教学校教育同盟の佐藤理
事長の招聘に深く感謝を
申し上げます。また総会

の貴重な時間をうながす。丁度五年前事長と黒木真世前理事長が韓国基督教学校聯盟の現状と使命に関して説明する機会を与えていたときまして大きな榮光だと思つております。その間、年次的に久世理事長、森孝一国際交流担当常任理事をして花房光男前事務局主事が韓国基督教学校聯盟に参席なさつて温かいお祝いの話とギリスト像の教學校教育同盟の歴史。

最初に設立され同年アーヴィング等、「プロテスタント」としての地位を高揚
ベンゼル(Anderson)宣教団体で構成されています。また、障害者
教師による培養高等学校が設立されました。そして総会議決機
構である会員資格は各会員の院長、校長、長総務の地位を高揚
して、1886年にスクリントン(Mary F. Scranton)によって開校され
る花女学校により花女学校が設立されました。そのために音楽室を設
立して社会の弱者の配慮する会員全体の福祉の思想を導入しました。その
定期総会を開催しておられた花女学校の教員を通じて私たちは政
府を通じて花女学校が設立されました。そこで花女学校は政
府を通じて花女学校が設立されました。

ebookなどのオンライン
マガジンウェブサイト
(Online Community
Website)による学生指導
が教師と親、またはすべての社会の指導的な組織
の限界を超えているのが
現状です。韓国のように
じ信託を持つこと兄弟
です。韓国は日本は
近い隣国です。地政学
にまた理性的に自由
場の経済的価値を尊重
する共同体であり、クリ
ト教の信託を共有する
盟としてキリスト教徒

1997年1月、アジア太平洋キリスト教学校連盟(Asia Pacific Federation Of Christian Schools)を創立しました。加盟国は日本、米国、オーストラリア、ニュージーランド、東南アジアとインド、共産圏とインド、イスラム国、ジブラルタル、ジブラルタルの仏教、イスラム国です。この連盟は、世界中の基督教徒の教育機関を統合する目的で設立されました。連盟は、各校の教育方針やカリキュラムを尊重しつつ、共同の目標や価値観に基づいて連携を深めています。また、連盟は、各校の教育活動を支援し、国際的な交流や連携を促進するための活動を行っています。

トとして女性の地位を高めることに意図して、女性の社会的地位を高めようとした。また、障害者に対する機会均等のための言語学校や視覚障害者のための盲学校、聴覚障害者のための聴覚学校、精神障害者のための精神保健福祉施設など、立派な教育施設が各地で建設され、社会の弱者を対象とした教育が進展した。このことは、社会全体の文化水準の向上に貢献したといふべきである。

1997年1月、アジア太平洋キリスト教学校連盟(Asia Pacific Protestant Education Association)が創立しました。加盟国は日本、米国、オーストラリア、ニュージーランド、フィリピン、タイ、香港、台湾、韓国などを構成されています。国境のない平和のため、民族の福音化、人類の福音化のため、リスト教の教育のために、アジア太平洋キリスト教学校連盟の国際化に努力しています。韓国と日本との理解のキリスト教学校が相互の協力を「私の手の世話をしなさい」(ヨハネによる福音書21章16節)、「エゴン」という言葉をもつて、世界の福音宣教に貢献することができました。

第四章

扱い手確保の足跡

明治學院學院長 大西晴樹

ある。このような状況は、なにもプロテстанントの学校に限られたことではなくカトリック学校、仏教学校にも指摘することができ、「ある意味」で日本

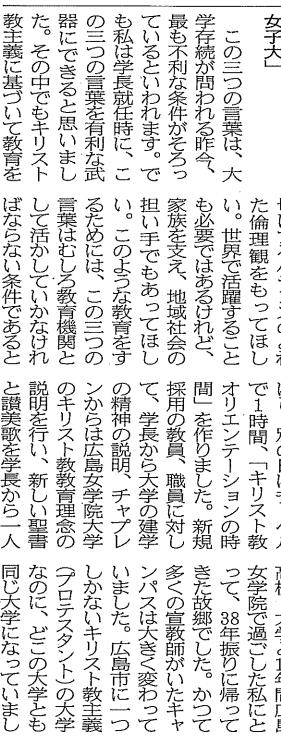
特別プログラム キリスト教学校 キリスト者と非キリスト者の教育共同体

韓国は日本のカリストで、教学校と共に難題を抱えています。例えば、出産率低下による人口の減少問題、高齢化問題、国立学校の教育の空洞化問題、教育の資質問題、学校経営の経済的な問題などが挙げられるでしょう。学校内で先生の学生指導がだんだん難しくなっています。

教育同盟の古い課題にキリスト教の扱いである教育育成がある。もちろん以上、意図的にリスト者人口が少しうな人材養成をし、キリスト教をば、キリスト教会とい

い手確保 育同盟100年の歩

男子校の基督教教育同
盟会と女子校の日本基督
教女子教育会との合流
(1922年)によって力
を得た教育同盟は、加盟
校が得意とする英語以外
の科目の組織的な教員養
成、すなわち師範科設置
を提案した。第14回総会
(1925年)は「基督教
教育学校の規模が拡大した
眞の人間形成、人格形成



広島女学院の場合

長尾氏

シンポジウム

新規採用者のオリエンテーション

照こます。

司会 玉川聖学院中等部・高等部部長

長尾ひろみ
広島女学院大学

発題者（発言順・敬称略）

ヤンパス日曜礼拝
ています。

新幹線をひいて、入
課の職員と議論しま
た。私が「キリスト教
義」という事を前面に出
広報をする」といいま
たら、職員から「それ
諸刃の剣である」と言
れました。キリスト教
いう言葉を広報に出す

と、彼女は主張しました。であれば、広島女学院が1925年間、建學の精神として持った「キリスト教主義に基づく女子の知性、徳性、靈性を育む」という言葉はどうなるのか。校母ガーネット先生が27歳の若さで1925年前にアメリカから宣教師として広島にやってきて、して広島の生涯を終るまでの72歳の生涯を終るまで、広島女学院のために献身された意味は間違ったのか。広島女学院大学がキリスト教という言葉を纏うのであれば、存続の意味はないに等しい、私は言いました。「私が広島女学院大学友達も学生が誘ってきて

と、受験生が集まらない、した。「私と澤村さんの二月に一度、日曜日にチャペルで礼拝をしませんか」と澤村チヤナレンに言いました。彼の返事は「喜んで」。初めてのキャンパス日曜礼拝。二人だけの礼拝でも、と思っていたのですが、思いがけず多くの人が集まってくれました。いつも授業準備で忙しく木曜礼拝に出られない教員、学生対応で忙しい職員。そしていつもギリスト教の時間に来ている学生が卒業生であるお母さんと一緒にやってきました。また他大学のお友達も学生が誘ってきて、卒業式の後、

人だけかもしれないけれど、月に一度、日曜日にチャペルで礼拝をしませんか」と澤村チヤナレンに言いました。彼の返事は「喜んで」。初めてのキャンパス日曜礼拝。二人だけの礼拝でも、と思っていたのですが、思いがけず多くの人が集まってくれました。いつも授業準備で忙しく木曜礼拝に出られない教員、学生対応で忙しい職員。そしていつもギリスト教の時間に来ている学生が卒業生であるお母さんと一緒にやってきました。また他大学のお友達も学生が誘ってきて、卒業式の後、

尧山が1925年間、建學の精神として持った「キリスト教主義に基づく女子の知性、徳性、靈性を育む」という言葉はどうなるのか。校母ガーネット先生が27歳の若さで1925年前にアメリカから宣教師として広島にやってきて、して広島の生涯を終るまでの72歳の生涯を終るまで、広島女学院のために献身された意味は間違ったのか。広島女学院大学がキリスト教といつも言葉を纏うのであれば、存続の意味はないに等しい、私は言いました。

尧山が1925年間、建學の精神として持った「キリスト教主義に基づく女子の知性、徳性、靈性を育む」という言葉はどうなるのか。校母ガーネット先生が27歳の若さで1925年前にアメリカから宣教師として広島にやってきて、して広島の生涯を終るまでの72歳の生涯を終るまで、広島女学院のために献身された意味は間違ったのか。広島女学院大学がキリスト教といつも言葉を纏うのであれば、存続の意味はないに等しい、私は言いました。

尧山が1925年間、建學の精神として持った「キリスト教主義に基づく女子の知性、徳性、靈性を育む」という言葉はどうなるのか。校母ガーネット先生が27歳の若さで1925年前にアメリカから宣教師として広島にやってきて、して広島の生涯を終るまでの72歳の生涯を終るまで、広島女学院のために献身された意味は間違ったのか。広島女学院大学がキリスト教といつも言葉を纏うのであれば、存続の意味はないに等しい、私は言いました。

1996-1997
Yearbook

ら45分の教会の参拝の時に行つて、とにかく思つ

かの2年間、月に持つて、職員、幼稚園運営の結果、戛谷先生がいたいと思います。近隣の恩恵生、近隣の配属を考へ、ヤブレンシ日曜礼をもとを検討しまし、ンターネットをチャペルへが、最後

経営、金子改組な
スピードで時代に
改革を、と思って
いました。

つて、ヤペルの文字を描いて、「祈り」は「アクション」として出てきました。

た。に近づいたとき、園林の近くで、Jahとツルにルに

ら、学生が東北ティアに行きま
の行つてゐる期
早大祈祷会を行
。携帯で入る毎
を分かち合い、
でなく東北の人
とを覚えみんな
した。

— 1 —



藤野氏

横須賀学院の場合

1. はじめに

2. 宗教教育の扱い手

創立時、全国各地より駆せ参じた21名の教職員は、金賞クリスチヤン。

「初顔会わせの日」、ひとひむじの署名捺印して、一同感謝の祈りを共にし、記念すべき100回総会の場で発題のチャンスを育んで頂き、心より感謝します。横須賀学院は戦後生まれの歴史の新しい学校ではありませんが、

命回「同盟百年史」の大書き流れの中で、設立の務員約130名の内、クリスチヤンは丁度3割。毎毎月曜日早朝には、参加します。我が家やアーマンセを連れ、跨らし会を守ります。任意参加に事務職員を含めて、生たちの姿に、キリスト

(5面よりつづく)
「祈り」は、自分を過信している。か見えなくなっている自分が、我に戻る時、聞くことがあります。そして真剣に祈ることによって、先進の力と知恵を得る。これが、我に戻ることによって、クリスチヤンもノンクリスチヤンも、理性的な答えを出すために祈りはじめるところと同じです。

学校によってそれぞれあります。私は、今後特色を活かしながら高等教育機関でありたいという意思表示で、それが、島女学院大は大学の特色、教育のコンセプトビジョンを明確に示すことが必要となるからです。

1. はじめに
記念すべき100回総会の場で発題のチャンスを育んで頂き、心より感謝します。横須賀学院は戦後生まれの歴史の新しい学校ではありませんが、

命回「同盟百年史」の大書き流れの中で、設立の務員約130名の内、クリスチヤンは丁度3割。毎毎月曜日早朝には、参加します。我が家やアーマンセを連れ、跨らし会を守ります。任意参加に事務職員を含めて、生たちの姿に、キリスト

水口氏

節目を越えて

はじめに

3. 野平満枝先生のこと

4. 校長クリスチヤン。

コードの緩和

5. 同盟全体会考ねばならぬ研修のこと

6. 現状に見られる困難

7. はじめに

8. 現状に見られる困難

9. 現状に見られる困難

10. 現状に見られる困難

11. 現状に見られる困難

12. 現状に見られる困難

13. 現状に見られる困難

14. 現状に見られる困難

15. 現状に見られる困難

16. 現状に見られる困難

17. 現状に見られる困難

18. 現状に見られる困難

19. 現状に見られる困難

20. 現状に見られる困難

21. 現状に見られる困難

22. 現状に見られる困難

23. 現状に見られる困難

24. 現状に見られる困難

25. 現状に見られる困難

26. 現状に見られる困難

27. 現状に見られる困難

28. 現状に見られる困難

29. 現状に見られる困難

30. 現状に見られる困難

31. 現状に見られる困難

32. 現状に見られる困難

33. 現状に見られる困難

34. 現状に見られる困難

35. 現状に見られる困難

36. 現状に見られる困難

37. 現状に見られる困難

38. 現状に見られる困難

39. 現状に見られる困難

40. 現状に見られる困難

41. 現状に見られる困難

42. 現状に見られる困難

43. 現状に見られる困難

44. 現状に見られる困難

45. 現状に見られる困難

46. 現状に見られる困難

47. 現状に見られる困難

48. 現状に見られる困難

49. 現状に見られる困難

50. 現状に見られる困難

51. 現状に見られる困難

52. 現状に見られる困難

53. 現状に見られる困難

54. 現状に見られる困難

55. 現状に見られる困難

56. 現状に見られる困難

57. 現状に見られる困難

58. 現状に見られる困難

59. 現状に見られる困難

60. 現状に見られる困難

61. 現状に見られる困難

62. 現状に見られる困難

63. 現状に見られる困難

64. 現状に見られる困難

65. 現状に見られる困難

66. 現状に見られる困難

67. 現状に見られる困難

68. 現状に見られる困難

69. 現状に見られる困難

70. 現状に見られる困難

71. 現状に見られる困難

72. 現状に見られる困難

73. 現状に見られる困難

74. 現状に見られる困難

75. 現状に見られる困難

76. 現状に見られる困難

77. 現状に見られる困難

78. 現状に見られる困難

79. 現状に見られる困難

80. 現状に見られる困難

81. 現状に見られる困難

82. 現状に見られる困難

83. 現状に見られる困難

84. 現状に見られる困難

85. 現状に見られる困難

86. 現状に見られる困難

87. 現状に見られる困難

88. 現状に見られる困難

89. 現状に見られる困難

90. 現状に見られる困難

91. 現状に見られる困難

92. 現状に見られる困難

93. 現状に見られる困難

94. 現状に見られる困難

95. 現状に見られる困難

96. 現状に見られる困難

97. 現状に見られる困難

98. 現状に見られる困難

99. 現状に見られる困難

100. 現状に見られる困難

101. 現状に見られる困難

102. 現状に見られる困難

103. 現状に見られる困難

104. 現状に見られる困難

105. 現状に見られる困難

106. 現状に見られる困難

107. 現状に見られる困難

108. 現状に見られる困難

109. 現状に見られる困難

110. 現状に見られる困難

111. 現状に見られる困難

112. 現状に見られる困難

113. 現状に見られる困難

114. 現状に見られる困難

115. 現状に見られる困難

116. 現状に見られる困難

117. 現状に見られる困難

118. 現状に見られる困難

119. 現状に見られる困難

120. 現状に見られる困難

121. 現状に見られる困難

122. 現状に見られる困難

123. 現状に見られる困難

124. 現状に見られる困難

125. 現状に見られる困難

126. 現状に見られる困難

127. 現状に見られる困難

128. 現状に見られる困難

129. 現状に見られる困難

130. 現状に見られる困難

131. 現状に見られる困難

132. 現状に見られる困難

133. 現状に見られる困難

134. 現状に見られる困難

135. 現状に見られる困難

136. 現状に見られる困難

137. 現状に見られる困難

138. 現状に見られる困難

139. 現状に見られる困難

140. 現状に見られる困難

141. 現状に見られる困難

142. 現状に見られる困難

143. 現状に見られる困難

144. 現状に見られる困難

145. 現状に見られる困難

146. 現状に見られる困難

147. 現状に見られる困難

148. 現状に見られる困難

149. 現状に見られる困難

150. 現状に見られる困難

151. 現状に見られる困難

152. 現状に見られる困難

153. 現状に見られる困難

154. 現状に見られる困難

155. 現状に見られる困難

156. 現状に見られる困難

157. 現状に見られる困難

158. 現状に見られる困難

159. 現状に見られる困難

160. 現状に見られる困難

161. 現状に見られる困難

162. 現状に見られる困難

163. 現状に見られる困難

164. 現状に見られる困難

165. 現状に見られる困難

166. 現状に見られる困難

167. 現状に見られる困難

168. 現状に見られる困難

169. 現状に見られる困難

170. 現状に見られる困難

171. 現状に見られる困難

172. 現状に見られる困難

173. 現状に見られる困難

174. 現状に見られる困難

175. 現状に見られる困難

176. 現状に見られる困難

177. 現状に見られる困難

178. 現状に見られる困難

179. 現状に見られる困難

180. 現状に見られる困難

181. 現状に見られる困難

182. 現状に見られる困難

183. 現状に見られる困難

184. 現状に見られる困難

185. 現状に見られる困難

186. 現状に見られる困難

187. 現状に見られる困難

188. 現状に見られる困難

189. 現状に見られる困難

190. 現状に見られる困難

191. 現状に見られる困難

192. 現状に見られる困難

193. 現状に見られる困難

194. 現状に見られる困難

195. 現状に見られる困難

196. 現状に見られる困難

197. 現状に見られる困難

198. 現状に見られる困難

199. 現状に見られる困難

200. 現状に見られる困難

201. 現状に見られる困難

202. 現状に見られる困難

203. 現状に見られる困難

204. 現状に見られる困難

205. 現状に見られる困難

206. 現状に見られる困難

207. 現状に見られる困難

208. 現状に見られる困難

209. 現状に見られる困難

210. 現状に見られる困難

211. 現状に見られる困難

212. 現状に見られる困難

213. 現状に見られる困難

214. 現状に見られる困難

215. 現状に見られる困難

216. 現状に見られる困難

217. 現状に見られる困難

218. 現状に見られる困難

219. 現状に見られる困難

220. 現状に見られる困難

221. 現状に見られる困難

222. 現状に見られる困難

223. 現状に見られる困難

224. 現状に見られる困難

225. 現状に見られる困難

226. 現状に見られる困難

227. 現状に見られる困難

228. 現状に見られる困難

229. 現状に見られる困難

230. 現状に見られる困難

231. 現状に見られる困難

232. 現状に見られる困難

233. 現状に見られる困難

234. 現状に見られる困難

235. 現状に見られる困難

236. 現状に見られる困難

237. 現状に見られる困難

